

羅針盤

令和4年9月1日
東海市立名和中学校
進路だより 第4号

夏休みを終えて…

今までと違う中学3年生の夏休みはどうでしたか。エネルギーの使い方を間違えることなく過ごすことができたでしょうか。出校日に「塾が毎日あって大変だけどやるしかないです」や「大会が終わったので勉強に励みます」という言葉を耳にしました。私もみんなが頑張っている姿を想像しながら、夏休みの部活動等を頑張りました。

また、夏休みに延べ221人が体験入学に参加しました。実際に参加して感じてきたものを、進路選択の参考にしてください。まだ参加していない人は、これからも募集がありますので、ぜひ参加をしてほしいです。私立高校については各自で確認しなければいけません。行きたい学校のHPをこまめに確認してみましょう。

学科紹介 Part 1 普通科①

今回から、これかの進路決定に向けての参考のために何回かにわけて、さまざまな学科について紹介していきます。第1回目は、一番身近でイメージのしやすい「普通科」についてです。

「普通科」というのは、簡潔にいうと「中学校とほとんど変わらない、決められた教科の授業を毎日受ける」学科ということになります。つまり、「中学校」から「上級学校」へ進学する機会が多いのと同じように、「普通科」の学校からは、上級学校である「大学・短大・専門学校」などへの進学をめざすことを前提としています。そのため、中学校以上に多くの授業時間（1日7時間授業など）が設定されている学校がほとんどです。中には65分授業を行っている学校もあります。勉強が好きであったり、大学や短大などへ進学を強く希望していたりする人は、「普通科」を選択するメリットが大きいと思います。しかし、普通科以外の専門学科の学校とは違って、特別な技能や資格を取得することは難しくなります。また、高校卒業後に就職を考えている場合、「専門学科」を卒業している方が、就職には有利にはたらく場合が多くあります。

以上のように、あくまで「普通科」の学校は、中学校以上の勉強をしなければいけないということになります。「今まで以上にしっかりと5教科の勉強がしたい」という人は、普通科の学校への進学を検討してみてください。逆に、「自分の興味や関心のあることについてしっかりと勉強したい」「5教科の勉強ばかりではつらい」という人は、専門学科の学校への進学を検討してみてください。

【名和中からの令和3年度 普通科への進路実績】

<愛知県立・名古屋市立の高校>

半田・横須賀・東海南・阿久比・常滑
瑞陵・昭和・名古屋南・松陰・熱田・鳴海・中村
向陽・桜台・山田 など

<私立高校>

愛工大名電・至学館・大同・同朋・市邨・日本福祉
名古屋大谷・名城・星城・藤枝明誠(静岡県) など



〈本件に関する問い合わせ〉
東海市立名和中学校
進路指導主事 蟹江ターメル
Tel 052-601-2240

